

# 労働力調査（基本集計）

## 2024年(令和6年)4月分

### 結果の概要

#### 【就業者】

- ・就業者数は6750万人。前年同月に比べ9万人の増加。21か月連続の増加
- ・雇用者数は6087万人。前年同月に比べ30万人の増加。26か月連続の増加
- ・正規の職員・従業員数は3666万人。前年同月に比べ2万人の増加。6か月連続の増加。  
非正規の職員・従業員数は2084万人。前年同月に比べ20万人の増加。8か月連続の増加
- ・主な産業別就業者を前年同月と比べると、「宿泊業、飲食サービス業」、「情報通信業」、「教育、学習支援業」などが増加

#### 【就業率】（就業者／15歳以上人口×100）

- ・就業率は61.4%。前年同月に比べ0.2ポイントの上昇
- ・15～64歳の就業率は79.1%。前年同月に比べ0.2ポイントの上昇

#### 【完全失業者】

- ・完全失業者数は193万人。前年同月に比べ3万人の増加。2か月ぶりの増加
- ・求職理由別に前年同月と比べると、「勤め先や事業の都合による離職」が3万人の減少。  
「自発的な離職（自己都合）」が6万人の増加。  
「新たに求職」が前年同月と同数

#### 【完全失業率】（完全失業者／労働力人口×100）

- ・完全失業率（季節調整値）は2.6%。  
前月と同率

#### 【非労働力人口】

- ・非労働力人口は4045万人。前年同月に比べ34万人の減少。26か月連続の減少

原数値	実数 (万人、%)	対前年同月増減 (万人、ポイント)			
		4月	3月	2月	1月
15歳以上人口	10995	-23	-13	-18	-29
労働力人口	6943	13	19	65	23
就業者	6750	9	27	61	25
男	3688	-1	6	15	-4
女	3062	10	22	46	29
自営業主・家族従業者	630	-22	-14	-14	-17
雇用者	6087	30	44	76	42
役員を除く雇用者	5750	23	41	81	44
正規の職員・従業員	3666	2	11	49	31
非正規の職員・従業員	2084	20	30	32	13
（主な産業別就業者）					
農業、林業	188	-3	-14	-22	-17
建設業	470	2	-3	-31	-1
製造業	1038	-27	-57	25	16
情報通信業	292	9	15	23	25
運輸業、郵便業	358	-3	-1	-7	-9
卸売業、小売業	1035	5	-1	6	-11
金融業、保険業	151	-4	-5	3	-4
不動産業、物品賃貸業	134	0	-15	-14	3
学術研究、専門・技術サービス業	256	6	3	7	4
宿泊業、飲食サービス業	398	25	14	12	22
生活関連サービス業、娯楽業	220	-9	7	6	13
教育、学習支援業	354	9	-5	19	13
医療、福祉	925	8	44	15	-18
サービス業(他に分類されないもの)	460	-2	32	15	-12
就業率	61.4	0.2	0.4	0.7	0.4
うち15～64歳	79.1	0.2	0.5	0.7	0.5
男	84.4	0.0	0.3	0.5	0.3
女	73.6	0.4	0.5	0.9	0.7
うち20～69歳	80.6	0.2	0.4	0.9	0.6
完全失業者	193	3	-8	3	-1
（理由別）					
非自発的な離職	45	0	-3	0	-6
うち勤め先や事業の都合	23	-3	-3	-3	-8
自発的な離職（自己都合）	80	6	-1	2	5
新たに求職	54	0	1	2	0
非労働力人口	4045	-34	-29	-81	-52

季節調整値	実数 (%)	対前月増減 (ポイント)			
		4月	3月	2月	1月
完全失業率	2.6	0.0	0.0	0.2	-0.1
男	2.8	0.1	0.0	0.2	-0.3
女	2.4	-0.2	0.0	0.3	0.2

図1 就業者数の対前年同月増減と就業率の対前年同月ポイント差の推移

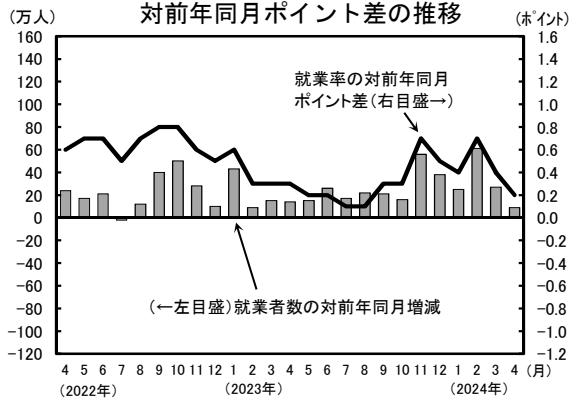
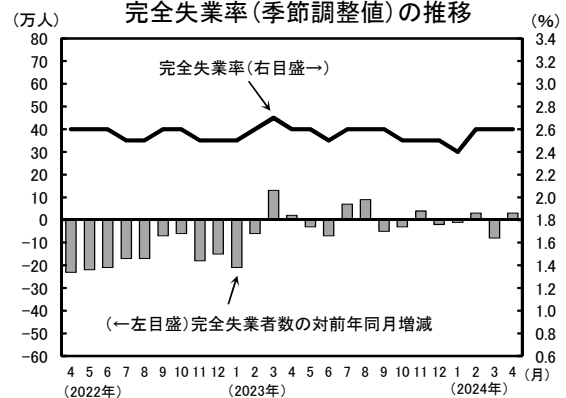


図2 完全失業者数の対前年同月増減と完全失業率(季節調整値)の推移



# I 就業者の動向

## 1 男女別就業者数

- ・就業者数は6750万人。前年同月に比べ9万人(0.1%)の増加。21か月連続の増加。
- ・男性は3688万人。1万人の減少。
- ・女性は3062万人。10万人の増加

図3-1 就業者数の推移(男女計)

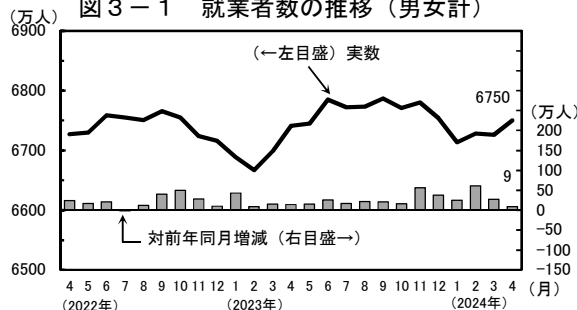
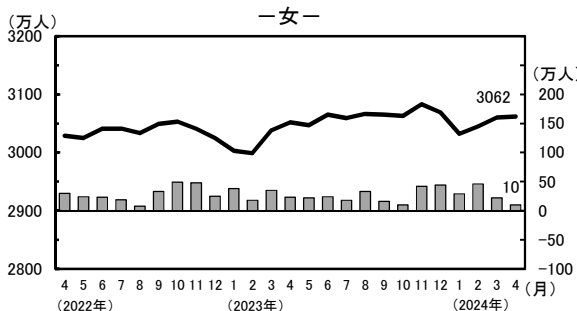
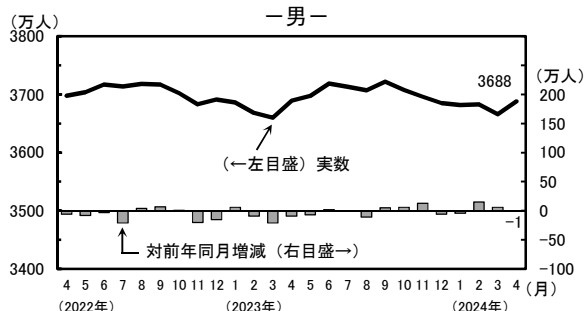


図3-2 就業者数の推移(男女別)



## 2 従業上の地位別就業者数

- ・自営業主・家族従業者数は630万人。前年同月に比べ22万人(3.4%)の減少
- ・雇用者数は6087万人。前年同月に比べ30万人(0.5%)の増加。26か月連続の増加。
- ・男性は3285万人。14万人の増加。
- ・女性は2802万人。16万人の増加

表1 従業上の地位別就業者数(万人)

	2024年 4月	
	実数	対前年 同月増減
就業者	6750	9
自営業主・家族従業者	630	-22
雇用者	6087	30
男	3285	14
女	2802	16

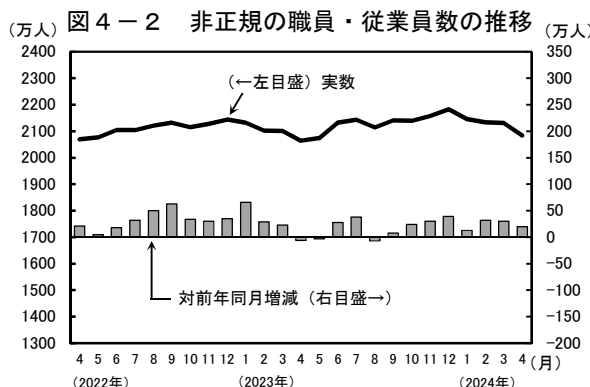
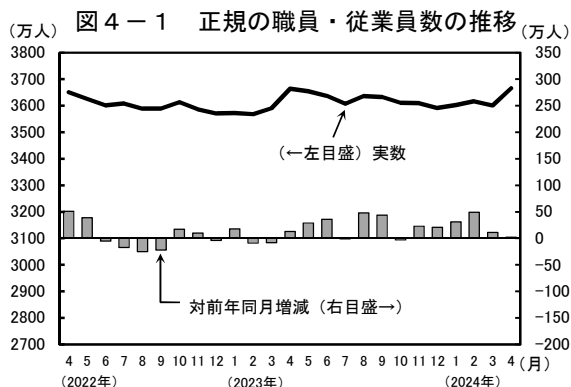
## 3 雇用形態別雇用者数

- ・正規の職員・従業員数は3666万人。前年同月に比べ2万人(0.1%)の増加。6か月連続の増加
- ・非正規の職員・従業員数は2084万人。前年同月に比べ20万人(1.0%)の増加。8か月連続の増加
- ・役員を除く雇用者に占める非正規の職員・従業員の割合は36.2%。前年同月に比べ0.2ポイントの上昇

表2 雇用形態別雇用者数

2024年 4月	男女計			男			女		
	実数	対前年 同月増減	割合	実数	対前年 同月増減	割合	実数	対前年 同月増減	割合
役員を除く雇用者	5750	23	-	3036	12	-	2714	11	-
正規の職員・従業員	3666	2	63.8	2378	-2	78.3	1288	4	47.5
非正規の職員・従業員	2084	20	36.2	658	13	21.7	1425	6	52.5
パート	1014	5	17.6	122	0	4.0	892	5	32.9
アルバイト	448	27	7.8	221	22	7.3	226	5	8.3
労働者派遣事業所の派遣社員	161	7	2.8	60	7	2.0	101	1	3.7
契約社員	273	-14	4.7	149	-6	4.9	125	-7	4.6
嘱託	107	0	1.9	67	-2	2.2	40	1	1.5
その他	80	-6	1.4	39	-7	1.3	41	1	1.5

注)割合は、「正規の職員・従業員」と「非正規の職員・従業員」の合計に占める割合を示す。



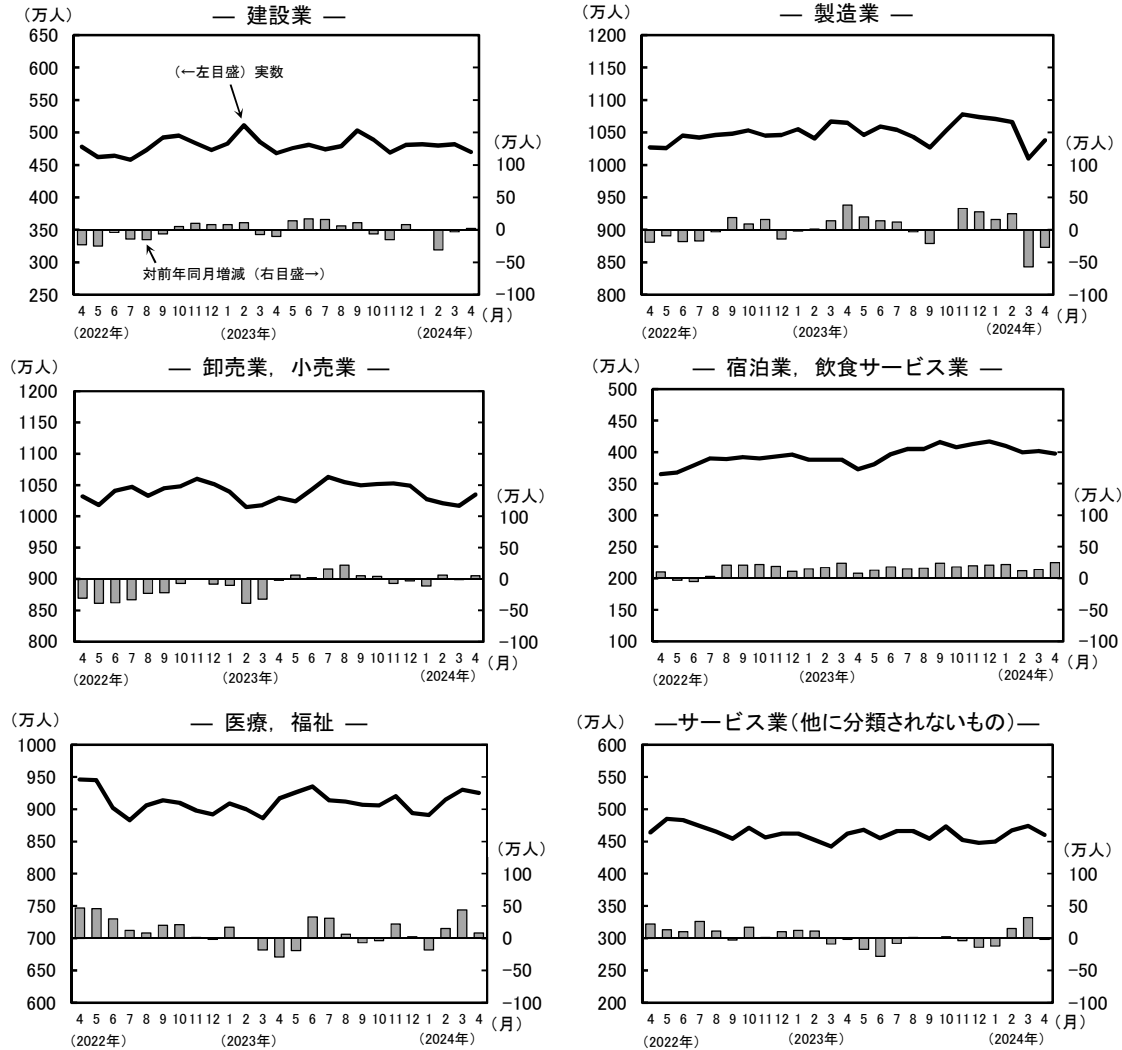
4 主な産業別就業者数

表3 主な産業別就業者数

(万人)

2024年 4月	農業、 林業	非農林業	建設業	製造業	情報 通信業	運輸業、 郵便業	卸売業、 小売業	金融業、 保険業	不動産 業、物品 賃貸業	学術研究、 専門・ 技術 サービス業	宿泊業、 飲食 サービス業	生活関連 サービス業、 娯楽業	教育、 学習 支援業	医療、 福祉	サービス業 (他に分類 されない もの)
実数	188	6562	470	1038	292	358	1035	151	134	256	398	220	354	925	460
対前年同月 増減	-3	12	2	-27	9	-3	5	-4	0	6	25	-9	9	8	-2
対前年同月 増減率(%)	-1.6	0.2	0.4	-2.5	3.2	-0.8	0.5	-2.6	0.0	2.4	6.7	-3.9	2.6	0.9	-0.4

図5 主な産業別就業者数の推移



5 就業者率

- ・ 就業者率(15歳以上人口に占める就業者の割合)は61.4%。前年同月に比べ0.2ポイントの上昇
- ・ 15~64歳の就業者率は79.1%。前年同月に比べ0.2ポイントの上昇。  
男性は84.4%。前年同月と同率。女性は73.6%。0.4ポイントの上昇
- ・ 20~69歳の就業者率は80.6%。前年同月に比べ0.2ポイントの上昇

図6-1 就業者率(総数)及び  
対前年同月ポイント差の推移

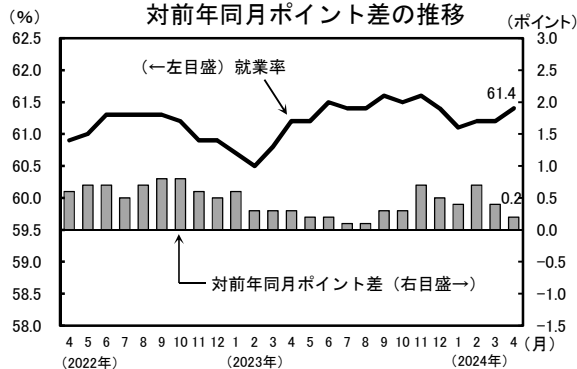
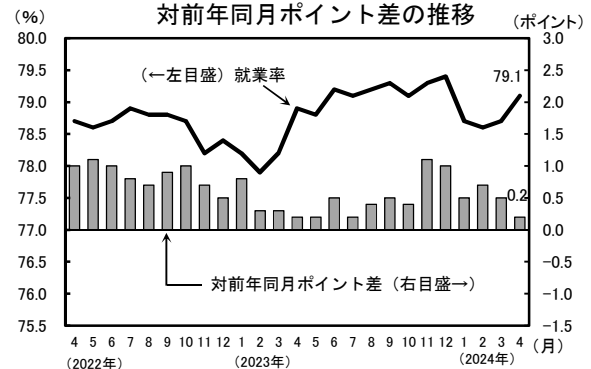


図6-2 就業者率(15~64歳)及び  
対前年同月ポイント差の推移



## II 完全失業者の動向

### 1 男女別完全失業者数

- 完全失業者数は193万人。前年同月に比べ3万人(1.6%)の増加。2か月ぶりの増加
- 男性は113万人。前年同月に比べ2万人の増加。女性は80万人。前年同月に比べ1万人の増加

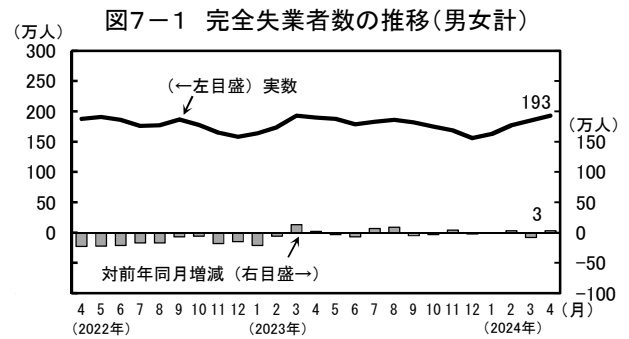
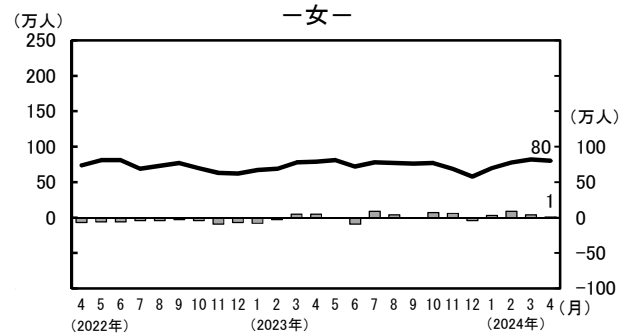
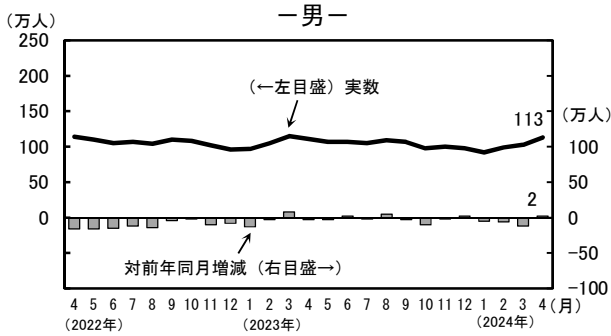


図7-2 完全失業者数の推移(男女別)



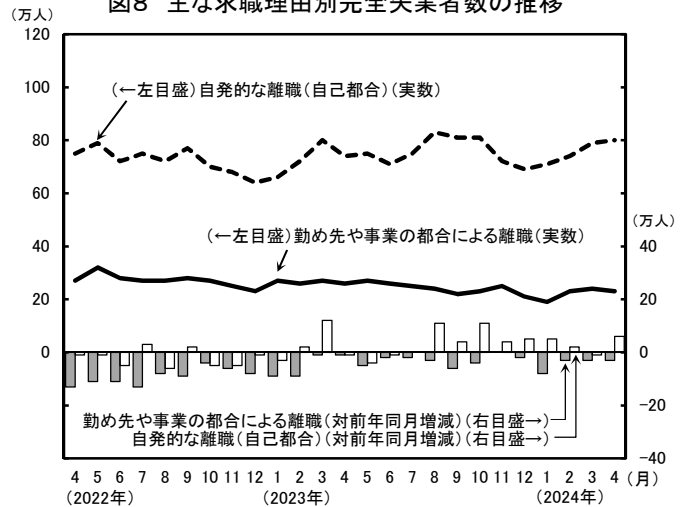
### 2 求職理由別完全失業者数

- 完全失業者のうち、「勤め先や事業の都合による離職」は23万人と、前年同月に比べ3万人の減少、「自発的な離職(自己都合)」は80万人と、前年同月に比べ6万人の増加、「新たに求職」は54万人と、前年同月と同数

表4 求職理由別完全失業者数 (万人)

2024年 4月	男女計	
	実数	対前年同月増減
完全失業者	193	3
仕事をやめたため求職	125	5
非自発的な離職	45	0
定年又は雇用契約の満了による離職	21	2
勤め先や事業の都合による離職	23	-3
自発的な離職(自己都合)	80	6
新たに求職	54	0
学卒未就職	8	0
収入を得る必要が生じたから	28	1
その他	18	-1

図8 主な求職理由別完全失業者数の推移



### 3 年齢階級別完全失業者数

- 男性の完全失業者数は、「35～44歳」、「55～64歳」及び「65歳以上」の年齢階級で、前年同月に比べ増加
- 女性の完全失業者数は、「15～24歳」、「25～34歳」及び「65歳以上」の年齢階級で、前年同月に比べ増加

表5 年齢階級別完全失業者数 (万人)

2024年 4月	男女計		男		女	
	実数	対前年同月増減	実数	対前年同月増減	実数	対前年同月増減
総数	193	3	113	2	80	1
15～24歳	27	0	13	-1	14	1
25～34歳	46	-1	26	-1	20	1
35～44歳	33	1	19	2	14	-1
45～54歳	34	-3	19	-2	15	-1
55～64歳	32	3	21	4	11	0
65歳以上	21	3	15	1	5	1
(再掲)55～59歳	16	1	10	1	6	0
(再掲)60～64歳	16	2	11	2	5	-1

### Ⅲ 季節調整値でみた結果の概要

#### 1 就業者(季節調整値)

- ・就業者数は6751万人。前月に比べ9万人(0.1%)の減少
- ・雇用者数は6096万人。前月に比べ4万人(0.1%)の減少

#### 2 完全失業者(季節調整値)

- ・完全失業者数は183万人。前月に比べ1万人(0.5%)の増加
- ・内訳をみると、  
「新たに求職」は1万人(2.0%)の増加。  
「自発的な離職(自己都合)」は1万人(1.3%)の減少。  
「非自発的な離職」は2万人(4.3%)の減少

注)「非自発的な離職」は、「定年又は雇用契約の満了」及び「勤め先や事業の都合」により離職した者である。  
「新たに求職」は、「学卒未就職」、「収入を得る必要が生じたから」及び「その他」の理由により新たに仕事を探し始めた者である。

#### 3 完全失業率(季節調整値)

- ・完全失業率は2.6%。前月と同率

(男女別)

- ・男性は2.8%と、前月に比べ0.1ポイントの上昇
- ・女性は2.4%と、前月に比べ0.2ポイントの低下

#### 4 非労働力人口(季節調整値)

- ・非労働力人口は4059万人。前月と同数

表6 主要項目の季節調整値

(万人、%、ポイント)

季節調整値	実数	対前月増減			
		4月	3月	2月	1月
<b>就業者</b>	6751	-9	-23	22	-3
男	3694	1	-12	9	6
女	3056	-12	-11	12	-6
うち雇用者	6096	-4	-15	17	-5
男	3293	8	-13	11	1
女	2803	-11	-4	6	-4
正規の職員・従業員	3628	13	-27	11	13
非正規の職員・従業員	2123	-22	-1	5	-7
<b>完全失業者</b>	183	1	0	12	-2
男	106	6	-1	5	-9
女	76	-5	0	8	6
非自発的な離職	44	-2	2	8	-3
自発的な離職(自己都合)	78	-1	2	2	-1
新たに求職	50	1	0	3	2
<b>完全失業率</b>	2.6	0.0	0.0	0.2	-0.1
男	2.8	0.1	0.0	0.2	-0.3
女	2.4	-0.2	0.0	0.3	0.2
<b>非労働力人口</b>	4059	0	31	-24	-2
男	1512	-11	16	-8	1
女	2548	13	13	-16	-3

注)季節調整値の算出に当たっては、項目ごとに季節調整を行っているため、内訳の合計は必ずしも総数に一致しない(加法整合性は成立しない)。

図9 就業者数(季節調整値)の推移

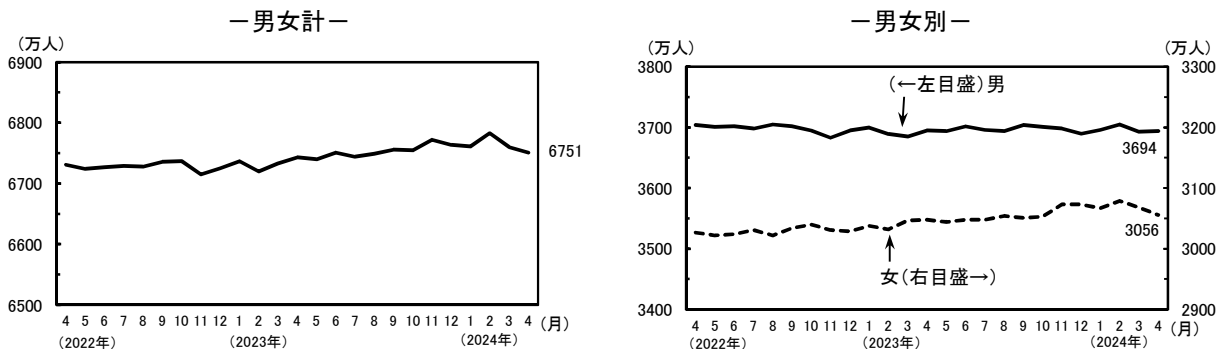


図10 完全失業率(季節調整値)の推移

